

しでがの通信
第 77 号
羽津小 P・T・A
編集発行
発行所 羽津小学校

として保存して下さい

長い夏休みに入る終業日には、千四百有余人の児童のひとりひとりの心に刻まれるように、生命を大切にすること、他人に迷惑をかけることなど、訓し強調しました。幸い休業中の後半になっても全職員をさがせる情報もなく、始業日を迎えた日も心配される行為を聞くこともなくて、願いにも似た訓しをよく守ったことをほめたものである。

この際には、各家庭でのゆきとどいた指導と、炎天の中、街々を補導いただいた民生委員・青少年協の役員及びPTA役員の方々のご指導とご援助があったことを感謝したい。

休業中の半日を教育研究所主催の研修会に参加した。その講演の中で、講師が引用された賀川豊彦氏の子供の六つの特権が、何かし

夏休みが終って

目次

夏休みが終って	1
地区懇談会	2
夏休み補導パトロール	2
三月二十日完成めざし校舎の建設始まる	3
救急実技講習会	4
全 員 奉 仕	4
//土とたわむれて//	4

学校長 山中久二

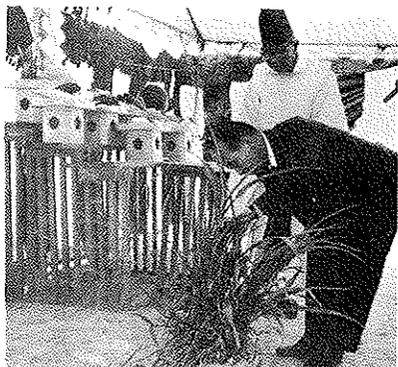
ら心に強く残っている。それは、

1. 食う。
2. 遊ぶ。
3. ねる。
4. 叱られる。
5. 夫婦げんかを止める。
6. 親に酒を飲むな。(酒に飲まれるな)

である。とくに(4)の「叱られる」の特権が、家庭、学校、社会の三教育場面的確に行使されてないことを力説されていた。

「叱る」という心の底には愛情がある。ある県では、よその子でも叱る運動が展開されている。誰からも叱ってもらえない不運な子にならないよう、にと考えている昨今である。

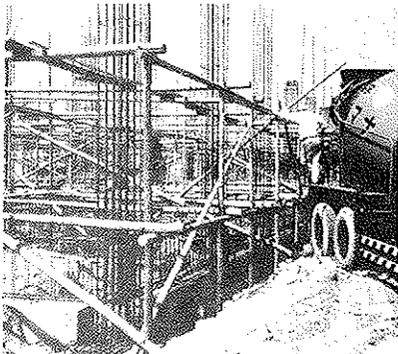




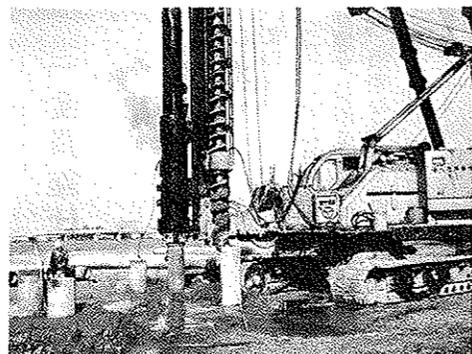
(工事の無事を祈って)

着工が待たれていました羽津北小学校の校舎の建設は久志本組が請負うことに決まり、八月四日、教育長はじめ、関係者出席のもと地鎮祭が行なわれ、いよいよ四月開校に向けて工事が開始されました。

一般教室、職員室、給食室は三月二十日完成予定、特別教室は五月末完成予定です。引き続き今年度予算でプールが七月初めに、体育館が昭和五十八年三月初めに完成されるように工事が進められる予定になっています。校舎等の配置は下図のようになっていきます。



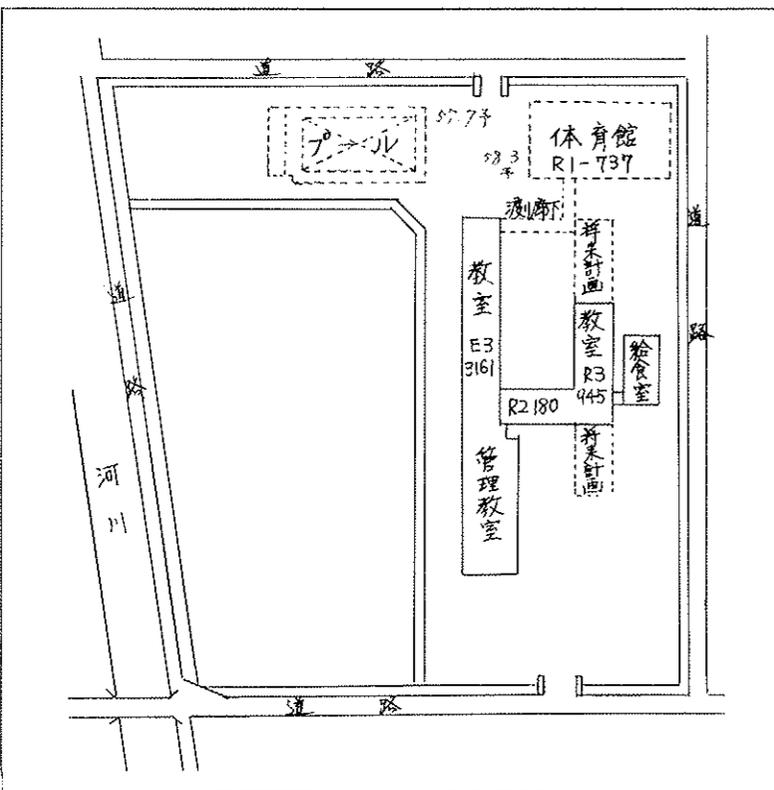
(九月十七日もうこんな)



(力強い建設の音)

羽津北小学校

三月二十日完成めざし 校舎の建設始まる



管理教室棟

- 1 F CR-4 教室
職員室、保健室、校長室
放送室、会議室、印刷室
湯沸室、更衣室、教育相談室、WC 2
- 2 F CR-8 教室、資料室
WC 2
- 3 F CR-6 教室、視聴覚室 (CR 2)
資料室 1、WC 2

教室棟

- 1 F 家庭室 (準備室)
- 2 F 理科室 (")
- 3 F 音楽室 (")

将来計画 (教室棟)

- 1 F CR-2、図工室
- 2 F CR-2、図書室
- 3 F 視聴覚室、ホール

地区懇活発!! 非行問題が話題の中心

本年度の地区懇談会は七月八日の「いかるが」を皮切りに、学校側より、校長先生、教頭先生、町担当の先生方の出席を得、今日までに七町で開催され、各町とも会員の多くの方々、特にお母さん方のたくさんのお出陣のもと、活発な意見の交換が行われました。

各町共通の話題はやはり子供たちの非行防止で、校区内における現状を認識していただく中で、家庭でのしつけの大切さをあらためて知らされ、自分の子供の行動、考え方をよく知ることの重要性も話し合われました。また会員の方からの情報提供もあり、補導の方からの情報提供も、いろいろな角度からの意見が出されました。

そのほか、通学路の問題、北小学校への分離の問題、校区外への外出の問題など種々の質疑が行われ、また、別名三、四では二町合同で、羽津山、羽津第一では小、中合同の開催となりました。

未開催の町でも今後、町代表、町委員の方々のお世話で順次計画される予定ですので会員の皆さんの多くの参加と活発なご意見を期待しています。



(熱心な討議)

待っています。今日までに参加された会員の皆さん、忙しい中たいへんありがとうございます。

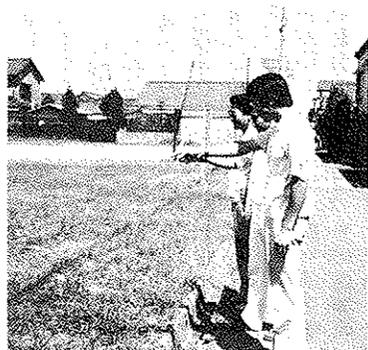
夏休み中補導パトロール

安全補導部

今年度は小・中合同補導パトロールで毎週土曜日の午後より羽津地区内をパトロール。小学校安全補導委員さんは自地区内をパトロールして頂きありがとうございます。

パトロール状況は自転車や通いの姿が多く見られました。しかし羽津地区内の二・三箇所にあるゲームセンター内には小・中学生の姿を見かけ注意した程度です。

子供の非行を未然に防ぐために、二つしかつて三つほめ



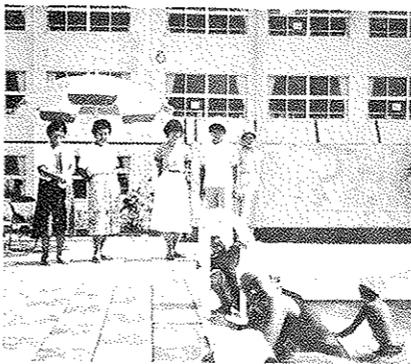
(ヨシノだいじょうぶ)

監視員さん 御苦労様

安全補導部

暑い中、長い夏休み期間中、プール監視員さんどうも御苦労様でした。プールの中では子供達が監視員さん、指導員さん達に見守られて、スイ、スイ泳ぎ回ったり、楽しく水遊びをしたり、安全にプールが使える、おかげさまで一人の事故者もなく無事に終わる事が出来、感謝の気持ちでいっぱいです。

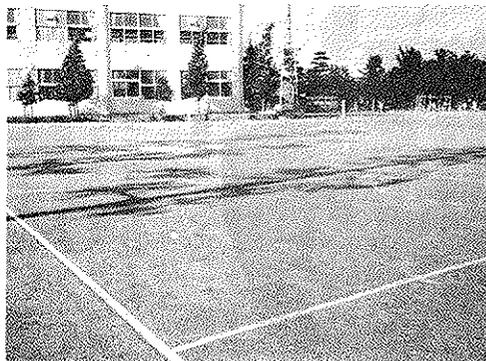
なお、本年度、保健団体の収益金により、四基のバラソルがプールの四隅に設置されました。はなやかなビーチバラソルで、強い日差しをさえぎり、監視員の方達に少しはお役に立てたかと思えます。



(バラソルの下で)

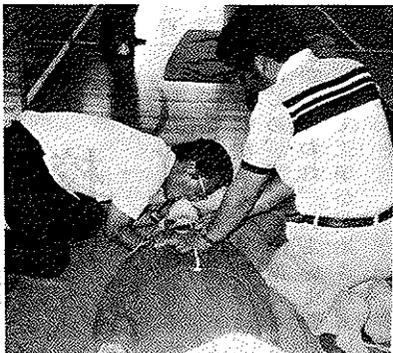
バレー・バスケット テニスコートが出来た!!

(保険団体収益金より)



「救急実技講習会」

安全補導部



(コリヤムツカシイ)

七月十日、救急実技講習会が体育館に於いて多数の参加者の中で開催されました。四日市消防署、署員の「一般応急処置法及び救急そ生法」の講義、実技を、真剣に受講しました。幸いこの夏休み中一件の事故もなく、実技を發揮することもありませんでしたが、日常私共の周りには、初期救急処置を必要とする場面が多く見受けられます。受けられた講義、実技が十分に役立てられる様、皆様方の日頃の御勉強よろしく御願ひ致します。

「全員奉仕」

環境整備部

台風通過の翌日、八月二十三日晴れ上ったお天気の中、会員多数の参加のもとに校内清掃奉仕を行いました。

二十二日の登校日に、児童も自分達で出来る範囲の奉仕をしました。出来ない作業は、PTAで各町にわかれ、それぞれの分担作業をして載きました。

一年間の、すっかり茂った樹木切り枝も、トラック五台分。

夏過ぎには全部終了する事が出来ました。皆様方の御協力有難う御座居ました。

“土とたわむれて”

文化部

夏休みも半ば、天野宏文、森準一、森宗一郎先生をお迎えして陶芸教室が開かれました。先生の見事な手さばきで、陶土があつという間につばになり、抹茶茶碗になるのを見ながら、さて今度は私達の番だと名器が出来るのをひそかに期待しながら土と取り組みました。ところが、土というのは自分の思うようにはならないのです。ああしたい、こうしたいと思えば思うほどうまくいかない。それでも手をどろんこにしながら総勢28名で70点余の作品が出来上りました。十一月頃には本焼きを済ませ、皆様にお目にかかれると思えます。御期待下さい。



(いっぱいてね)



(芸術ッテつかれるね)

ですく

さいど

- 夏休み中、子供達の良い話し相手になられたことと思います。これを機会に一日一回は話し合う時間をもつようにしましょう。
- 食欲の秋、もりもり食べて、夏のつかれを取りのぞこう。でもちょっと気になる体重計の針。
- 待ちどおしい羽津北小の完成、散歩がてらに親子で見に行かれてはいかがでしょう。